

○地域協議会での意見及び対応（反映）状況			
協議会開催日	委員属性	委員からの意見 ※全ての意見を簡潔に記載	対応（反映）状況 ※具体的に記載
H29.6.29	学識経験者	・在宅復帰を推進してほしい。	・附属介護老人保健施設の在宅復帰を促進した。 平成29年度8月～3月の在宅復帰率月平均43.5% （前年同期間17.0%）
H29.6.29	利用者	・入院した際、病棟の「騒音」が多く眠れない時があったので改善してほしい。	・転倒防止のコールマットの警告音が一つの要因となっているため、安全面を優先しながら必要以上に使用しないよう運用を見直した。
H30.6.15	学識経験者	・老健の在宅復帰率が上がりましたが、どのような対策をしたのか。	・老健施設は病院と在宅とのつなぎの役目をする中間施設であることを利用者に丁寧に説明し、理解を得るよう努力しました。
H30.6.15	医師会	・看護師の働き方改革について何か取り組んでいますか。	・看護師の業務軽減については、看護師負担軽減推進委員会を毎月開催し検討しています。具体的には理学療法士等が患者の移送に積極的に取り組んでいます。
H30.11.21	学識経験者	・褥瘡の改善についてどのような取り組みをしていますか。	・低反発マットレスの選定の見直しを行いました。褥瘡対策委員の理学療法士による職員への講習会の実施、ポジショングラウンドという入院患者対しての個別の指導を行っています。
H30.11.21	利用者	・外来の待ち時間はとても不安になりますが、院内対策をしていますか。	・外来看護師、OBの看護職員(ボランティア)が患者さんへ声かけをしてできるだけ不安がないように取り組んでいます。
R1.7.8	行政	患者満足度調査の結果は公表した方がよいと思います。	・令和元年7月20日に病院ホームページに掲載しました。
R1.7.8	利用者	職員がマスクをしていると説明が聞き取れないことがあるので、できるだけマスクを外してほしい。	・インフルエンザなどの流行時期以外は、感染担当の職員の意見も聞きながらできるだけマスクを外すことにしました。
R6.7.24	利用者	写真や絵の展示、催し物を開催してはどうか （療養環境の改善）	・クリスマスコンサートを実施 市内フォトクラブによる写真の展示を企画中